



豊橋市立福岡小学校
令和 5 年
2 月 2 4 日
令和 4 年度 第 1 1 号

PTA あいさつ運動・ありがとう集会・ボランティア推進委員会

(1) PTA あいさつ運動 (2月7日 (火))

PTA生活指導部のみなさんが、登校する子どもたちにあいさつをしてくださいました。寒い日でしたが、保護者の方とあいさつをすることで、心が温まるひとときとなりました。コロナウイルス感染症のため、大きな声を出すことは減りましたが、あいさつを交わすことで、互いに相手を思いやり、気持ちよく一日を過ごせるようになればと思いました。



【あいさつ運動：東門】

(2) ありがとう集会 (2月22日 (水))

ありがとう集会は、子どもたちがお世話になっている地域の方にお礼の気持ちを伝える会です。コロナウイルス感染症のため、4年ぶりの開催となりました。会への参加をお声がけしたのは、福岡ウォークで説明をいただいた小池神社、なまず池、正光寺、スポーツ広場、富本町、橋良町公民館のみなさん、そして、見守り隊、老人会、図書ボランティア、ろうそくの会、PTA、更生保護女性会、地域教育ボランティア、交通指導員、橋良神社、おやじの会、将棋クラブの先生、給食従業員の方です。



【地域の方からのお話】

各団体の代表者に児童がお礼の気持ちを伝えた後、団体の代表の方からお言葉をいただきました。「私たち大人が協力をするので、小学生のみんなは勉強や運動をがんばってください」「子どもたちと一緒に活動することで、私たち大人が元気をもらいました」など、子どもたちへの応援とともに、子どもたちとの関わりが地域の方の元気を高めていることを伝えていただきました。コロナ対策のために、体育館で会に参加したのは5・6年生。1年生から4年生は教室でテレビ視聴しました。会が終わり、1年生と2年生は廊下に並んで地域の方を見送り、感謝の気持ちを笑顔と拍手で伝えました。顔を合わせて気持ちを伝え合うことの大切さを改めて感じました。ご家庭でも、感謝の気持ちを伝え合うことやあいさつについて話題にしていればありがたいです。

(3) 地域教育ボランティア推進委員会 (2月22日 (水))

7名の地域教育ボランティア推進委員の方から1年間の活動の振り返りと改善点を伝えていただき、次年度に向けた取り組みを協議しました。コロナウイルス感染症のため、活動中止を余儀なくされた期間がありましたが、学年ごとに活動日を分けるなど、密を避ける工夫により子どもたちが楽しんだり、成長したりできる場を設けていただいたことに感謝の気持ちを改めて伝えました。また、ボランティアの方に快く関わっていただけるよう、学校として対応できることを確認しました。



【推進委員による協議】